

日本声楽発声学会

学会通信 34号 2016年(平成28年)7月

(夏季研修会のご案内を記載しておりますので、ご覧ください)

ご挨拶

盛夏の候、ますます御健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

日本声楽発声学会は、昭和39年に「発声指導法研究会」として声楽学習の新軌道を目指し発足、昭和46年に「日本声楽発声学会」と改称されて、時代の曲折にもめげずその発意とされる音声医学と声楽発声における共同研究による独創的な実践法構想の悲願は、緩むことなくますます実を結び半世紀余りが経ちました。それを引継ぎ、52回目の総会をもって平成28年6月より新体制の理事会が発足いたしました。6月16日、第2回目の理事会を開催、新メンバーによる私たちは、3年間の活動の方針を語り合い、心新たに企画運営の実働に入りました。

本来なら慣例のような学会通信を作成し、その実働の第一歩を示したいところですが、夏季研修会までの日程も迫り、お伝えすべき情報を一日でも早くお伝えしたく、主要情報のみの通信とさせていただきました。

出来る限り多くの会員の皆さまが、例会その他の本学会の企画にご参加くださり、皆さまの学会として発展致しますことを祈願いたします。

会長 永井和子

1. 理事と業務役割分担

1) 新理事

永井和子(会長)・川上勝功(副会長)・佐々木正利(副会長)
泉 恵得・河合孝夫・齊藤 祐・重田敦子・鈴木慎一郎・竹田数章・
豊田喜代美・永原恵三・西浦美佐子・虫明眞砂子(五十音順)

2) 業務役割分担 (◎は、チーフ)

会長 (総括) : 永井和子

副会長・事務局長 : 川上勝功

副会長 : 佐々木正利

財務 (会計) : ◎竹田数章・永原恵三・河合孝夫

編集委員 (学会誌) :

◎鈴木慎一郎・竹田数章・豊田喜代美・永原恵三・虫明眞砂子・西浦美佐子

演奏委員 : ◎豊田喜代美・齊藤 祐・泉 恵得

研究委員 (教育) : ◎虫明眞佐子・鈴木慎一郎・重田敦子

(理論) : ◎竹田数章・河合孝夫・永原恵三・西浦美佐子

広報・情報委員 (国際・学会通信) : ◎永原恵三・齊藤 祐・虫明眞砂子

ホームページ : 未定

監事 : 池田京子・清水喜承

事務局 : 山下正美

2. 第 52 回 総会報告

日時 : 平成 28 年 5 月 29 日 (日) 11 : 15 ~ 12 : 30

会場 : 東京藝術大学 5-109 教室

司会 : 川上勝功 (副会長)・議長 : 末 芳枝 (会長)・書記 : 鈴木慎一郎

正会員出席者及び委任状数 : 出席者 67 名 委任状 66 名 合計 133 名

(正会員総数 2016 年 4 月 1 日現在 292 名 / 充足数 97 名)

議題

(1) 平成 27 年度事業報告 (事務局長 永井和子)

資料に基づき平成 27 年度事業報告を行った。

(2) 平成 27 年度会計報告 (事務局長 永井和子)

資料に基づき平成 27 年度会計報告を行った。尚「歌の集い」の事業収入 475,000 円は、来年度の学会基金に含まれるとの補足説明を会長及び演奏委員長淡野弓子理事より行った。

(3) 平成 27 年度会計監査報告 (監事 清水喜承)

池田京子監事と会計監査を行った結果、相違ないとの報告。

(4) 平成 28 年度事業計画案審議 (事務局長 永井和子)

資料に基づき平成 28 年度の事業計画について提案。補足説明 : 夏季研修会は、諸般の都合上、1 日のみ開催。「歌の集い」は、淡野理事

より3月の中止の理由を説明。

(5) 平成28年度予算審議(事務局長 永井和子)

資料に基づき平成28年度予算審議案について提案した。

以上、(1)～(5)は、すべて承認された。

(6) 選挙結果報告(選挙管理委員長 淡野弓子)

淡野選挙管理委員長より、資料に基づき平成28年度選挙(会長・理事)について報告があった。

当選者は、下記の通り。

会長 永井和子 / 理事 泉 恵得・河合孝夫・川上勝功・佐々木正利・鈴木慎一郎・竹田数章・豊田喜代美・西浦美佐子

(7) 新会長挨拶及び新理事紹介と共に、上記に加えて、以下の会長推薦理事を紹介した。 齊藤 祐・重田敦子・永原恵三・虫明眞砂子

計12名の構成で理事決定。

(8) 旧会長挨拶 時間が超過したため、第103回例会の最後に、末会長の挨拶が行われた。

3. 2016年 夏季研修会のお知らせ

日時 : 2016年8月22日(月) 11:00～18:15 (受付:10:30)

場所 : 日本福音ルーテル東京教会(東京都新宿区大久保1-14-14)

(山手線新大久保駅下車)(会場への電話はご遠慮ください。)

夏季研修会講座のご案内

(夏季研修会プログラムは当日配布いたします。)

下記、A、B、C講座のうち、C講座のみレッスン受講生を公募いたします

A 音声科学講座 11:00～13:00

1階 会議室

講師 : 岡田安弘氏(おかだやすひろ)

司会 : 竹田数章

専門分野 : 脳神経科学、脳生理学、生命科学、生命の哲学

講演テーマ : 脳の働きと音声

概要 : 私たちが聴いている人の話や、音楽の音はどのようにして私たちの心に響くのでしょうか。また美しい歌声はどのように発せられるのか、そして心像(心のイメージ)として響くのか・・・。

プロフィール：

兵庫県神戸市出身。神戸大学医学部卒業。東京大学大学院医学研究科博士課程修了、医学博士。(定年退官後)京都大学大学院文学研究科、修士課程・博士課程(哲学)修了。文学修士。神戸大学名誉教授。日本は元よりアメリカ、ドイツ等研究員、客員教授として脳神経科学を中心に活動。

講演概要とプロフィールの詳細は、当日配布の夏季研修会プログラムを参照ください。

B 演奏と講演 14:00~16:00

2階 礼拝堂

講師：森田学氏(もりたまなぶ)

司会：永井和子

専門分野：バス歌手 イタリア音楽

講演テーマ：イタリアの詩と歌

概要：オペラを生み出したイタリアの歌の魅力と言え、何よりもまずベルカント唱法に則って出された「声」にあることに異論を唱える者はいないだろう。その一方で、オペラが誕生した際の理念が「recitar cantando(字義的に、歌いながら演じること)」であることや初期のオペラ作品を指す名称が「Dramma per musica(字義的に、音楽を介した劇)」だったことを見れば、音声としての歌声の技だけではなく、演劇ジャンルの1つであるオペラにおいても、セリフをいかに発するか(表現するか)にも重きが置かれていたことが伺える。イタリアのみならず古典文学史上の最高傑作の1つであるダンテ『神曲』の地獄編を演奏にて紹介する。

演奏曲目：

ドニゼッティ作曲 ダンテ詩『神曲・地獄編第33歌』よりウゴリーノ伯爵

プロフィール：

香川県高松市出身。東京藝術大学音楽科卒業。原田茂生、ルイーザ・マリヤーノ、エンツォ・コンスーマに師事。1997年ロシーニ《オリ伯爵》家庭教師役でデビュー、その後ジェノヴァ、メキシコ、新国立劇場等主要な劇場でご活躍。1997年よりボローニャ大学院やパガニーニ研究所においてイタリア声楽曲のことばと音楽の関係を中心に研究。現在二期会イタリア歌曲研究会等で教育活動に携わっている。東京音楽大学、国立音楽大学・大学院講師。尚、伴奏者は、山岸茂人氏で、東京藝術大学音楽学部楽理科卒業、同大学院修了、声楽伴奏の経験豊かなピアニストである。

講演概要とプロフィールの詳細は、当日配布の夏季研修会プログラムを参照ください。

C 作曲家自身による声楽作品公開レッスン 16:15~18:15 2階礼拝堂

司会 川上勝功

**C 講座は、下記の要領に従って受講生を募集します。
奮ってご応募ください。**

講演テーマ：合唱曲及び歌曲の作曲者自身による公開レッスン

講師：新実徳英氏（にいみとくひで）

講座内容：

今年は作曲家新実徳英先生をお迎えして、氏の声楽作品の中から、合唱曲集、及び歌曲集としての「花に寄せて（全7曲）」を課題曲として選び、合唱形態、及びソロ形態の演奏に対して作曲家としての立場からレッスンしていただくこととなりました。

受講対象者：合唱団（女声、男声、混声から）1団体と、ソリスト2名（パート、年齢を問わない）を募集します。それぞれの曲の調性の移調は自由です。

合唱課題曲：合唱は、I番の“たんぼぼ”とII番の“ねこじゃらし”とIV番の“つばき・やぶかんぞう・あさがお”の3曲を課題曲とします。

ソロ課題曲：ソロは、7曲から自由に2曲ずつ選曲して下さい。（合唱と重なっても結構です。）ただし、2人の選曲が2曲共重なった場合には、こちらで調整させていただきます。

応募×切：研修会までに時間がありませんので**7月30日迄**です。

受講を希望される合唱団及びソリストの申込は、新しい事務局へ郵送かメール、ファックスで申し込んで下さい。ソロの方は受講希望曲も書き込んで下さい。楽譜はカワイ出版から出ております。

プロフィール：

1947年名古屋生まれ。東京大学工学部卒業。東京藝術大学作曲科卒業、同大学院修了。ジュネーヴ国際バレエ音楽作曲コンクールにて史上2人目のグランプリならびにジュネーヴ市賞を受賞。以降、数々の作曲賞を受賞。オペラ《白鳥》や多くの管弦楽曲で国際的な評価を受けるとともに、詩人・谷川 雁 との共作《白いうた 青いうた》、詩人・和合亮一が書いた『詩の礫』による《つぶてソング》など、常に話題作を発表し続けている。

<夏季研修会聴講・受講申し込み要領>

夏季研修会の聴講料及びC講座のレッスン受講料は次の通りです。

◎ A、B、C 講座の聴講料

(3 講座すべて事前申込した場合は料金が 2 割引になります。)

	正会員	学生正会員	臨時会員	高校生以下
1 講座のみ	2,000 円	1,000 円	3,000 円	500 円
2 講座のみ	4,000 円	2,000 円	6,000 円	1,000 円
3 講座全て	4,800 円	2,400 円	7,200 円	1,200 円
当日料金	6,000 円	3,000 円	9,000 円	1,500 円

◎ A、B、C 講座 聴講の申込方法

※事前振込の締切 8 月 15 日 (月)迄

(これ以降は、当日受付にて上記の当日料金をお支払いください)

聴講の申込は、ゆうちょ銀行の払込取扱票 (青色) にて 00170-0-119920 (加入者名: 日本声楽発声学会) へ、見合った金額をお振込みください (振込料は各自ご負担ください)。通信欄に、①どの講座 (A、B、C) を聴講されるか、②会員種別 (「正会員」、「学生正会員」、「臨時会員」、「高校生以下」) のどこに属するか、住所、氏名、電話番号を必ず明記してください。聴講料の払込をもって参加の申込とさせていただきます。

◎ C 講座のレッスン受講料と申込方法

合唱団 (40 分) 10,000 円

ソリスト (各 40 分) 会 員 4,000 円、 非会員 6,000 円

伴奏者は基本的に同伴していただくこととなりますが、学会側の準備した伴奏者を希望される場合は、当日伴奏者へ直接 3,000 円をお支払いください。

レッスン希望者は、7 月 30 日までに新しい学会事務局へ郵送かメール、ファ

ックスでお申し込みください。その際、伴奏者の同伴有無（同伴、あるいは学会へ依頼）、ソロの場合は受講希望曲を明記してください。電話での申込は受けませんので、ご了承下さい。受講者決定後、事務局よりご連絡いたします。（註）C講座のレッスン受講料は、合唱団及びソリスト決定後に、ゆうちょ銀行の払込取扱票でお振込みください

4. 事務局の所在地と事務局員が変わりました。

事務局員の 山下正美さん を紹介します。

2016年6月より、山下さんが事務局を担当して下さいます。
よろしくお願ひ致します。

お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科単位取得退学。
博士（人文科学）。主な研究分野はロシア諸民族の音楽と文化。

新事務局住所：

151-0073 東京都渋谷区笹塚1丁目2番11号 フィガロ 302

Tel/Fax：03-6804-7047（学会新事務局）

（学会メールアドレス） jars@jars-voice.com

振込口座

郵便振替番号：00170-0-119920 日本声楽発声学会

5. 第11回「歌の集い」の演奏会について

まもなく企画検討に入ります。しばらくお待ちください。

6. 2016年（平成28年）104回例会の予定

日 時： 2016年11月27日（日）9：55 ～ 16：30

会 場： 東京藝術大学

* 会員による研究発表を募集します。

（学会誌に掲載されている諸規定の、研究発表規定を熟読の上、奮ってご応募ください。お待ちしております。）

1. 会員による研究発表

①豊田喜代美「身体重心位置による発声状態の一考察」 ②未定 ③未定

2. 特別講演：音声生理学講座

講師：文珠敏郎氏（文珠耳鼻咽喉科医院長 医学博士）

3. 現役声楽家の演奏とお話 講師：小濱妙美氏（伴奏者：椎野伸一）

（東京藝術大学及び同大学院修了。現在京都市立芸術大学教授。シュヴァルツコップフ女史に認められ、スイスに留学、引続きミラノにてイタリアオペラを学ばれます。以後、世界の主要オペラ劇場にて主要なオペラのタイトルロールを数多くご出演なさっておりますソプラノ歌手の演奏をご期待ください。）

7. 書籍紹介

歌曲集「TANKA」－WAKA－ 関戸 道成 (MUSIK MICHINARI SEKIDO)
神昨光一短歌集より (LYRICS KOUICHI KANSAKU)
訳詞 山田 実

東京四季出版 定価 2,000 円

(山田実相談役より)

8. 編集後記

「学会通信」第 34 号をお届けいたします。2016 年 6 月より新理事会が発足し、永井和子会長のもとで動き始めました。「学会通信」は学会員のための必要な情報をいち早くお届けすることが第一と考え、また、多くの情報がわかりやすく、見やすいことを目指して、レイアウトを変更いたしました。いかがでしょうか。会員の皆さまからのご意見を頂戴しながら、よりよい「学会通信」であるように、努力して参ります。皆さまのご協力をお願い申し上げます。

広報・情報委員長 永原恵三

日本声楽発声学会

学会通信 第 34 号

2016 年（平成 28 年）7 月 15 日発行

発行者：日本声楽発声学会

編集者：永原恵三

印刷所：よしみ工産株式会社東京事務所

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1 本郷宮田ビル 3F